

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成26年度 技術情報第8号（普通期水稻のトビイロウンカ）について（送付）

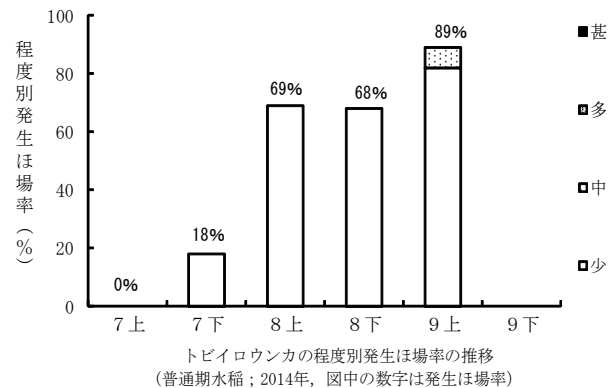
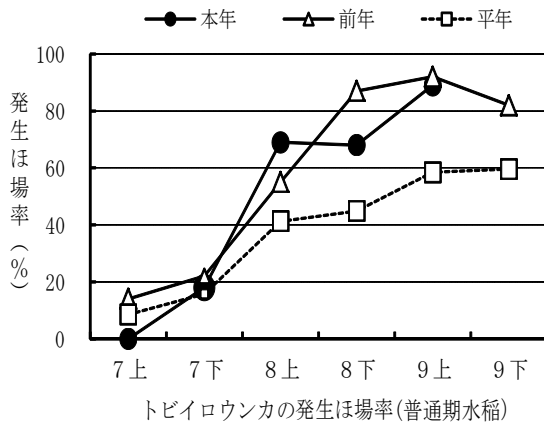
本年のトビイロウンカの防除対策については、これまでに技術情報第4号（7月18日付け）及び技術情報第6号（8月8日付け）を発表し防除を呼びかけてきましたが、その後の発生状況等について以下のとおりとりまとめましたので送付します。

平成26年度 技術情報第8号

- 1 対象病害虫 トビイロウンカ
- 2 対象作物 普通期水稻（中～晩生品種）
- 3 発生状況等

(1) 9月2日～4日に県内31地点（調査ほ場数62ほ場）で行った巡回調査での発生ほ場率は89%（前年59%）と前年に比べやや高かったが（下左図及び参考資料表1）、発生程度は中発生ほ場が7%、少発生ほ場が82%と大部分が少発生で（下右図）、発生密度自体は比較的低い状況にあり、現時点での坪枯れ被害は認められていない。

(2) 中～晩生品種では収穫までまだ期間があるので、今後、坪枯れ被害の発生が懸念される。



4 防除対策及び防除上注意すべき事項

- (1) 本種の発生状況はほ場毎に大きく異なるとともに、ほ場外からの観察では確認できないので、ほ場の中まで入って稲の株元を確認し、発生を認めた場合は早急に防除する。
- (2) 本種は稲の株元に生息するので、粉剤や液剤を使用する場合は薬剤が株元に十分届くよう散布する。
- (3) 薬剤散布にあたっては、農薬の使用基準、特に収穫前日数を遵守し、薬剤の飛散に十分注意する。

(参考資料)

地域名	発生ほ場率 (%)		調査ほ場数
	本年	平年	
南 薩	100	61	10
北薩平坦	88	63	24
北薩山間	82	56	22
大 隅	100	52	6
県 計	89	59	62

※ 平年値は2006年～2013年までの平均

※ 巡回調査地点

南 薩：南九州市知覧町永里・川辺町古殿・川辺町勝目

日置市伊集院町大田，いちき串木野市大里

北薩平坦：鹿児島市東佐多町，姶良市三拾町・蒲生町楠田

霧島市隼人町住吉・国分上小川，薩摩川内市宮崎町・高江町

出水市野田町屋地・高尾野町東干拓，出水市六月田

薩摩川内市入来町浦之名，阿久根市鶴川内

北薩山間：さつま町宮之城平川・宮之城時吉・鶴田大角・中津川，薩摩川内市祁答院町上手

伊佐市菱刈前目・田中，伊佐市大口金波田・大田・山野，湧水町北方

大 隅：曾於市末吉町高松・大隅町笠木，鹿屋市野里